

右、左と外側に向かって泳ぐヒコーキ (ティザー)

ライトローリングでも使用可能な右、左と向かって泳ぐ表面 (表層) を曳くティザー登場!!

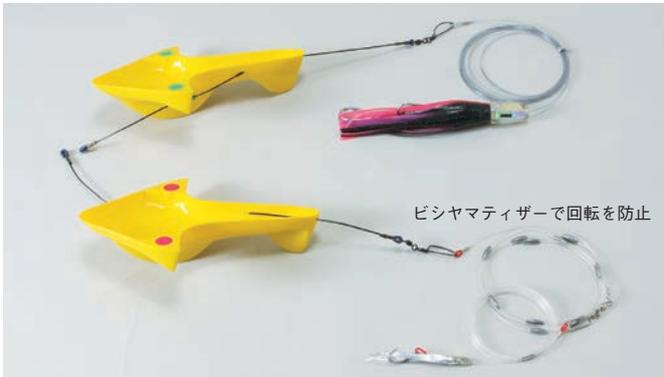
従来からある潮切りヒコーキよりさらに左右に開きます。

- アウトリガーを利用するよりさらに大きく左右に開きます。
- 波、風に対して強く、急旋回しても絡むことはありません。
- カジキ釣りのティザーとして使用しても強度は十分あります。
- イナダ、ワラサ、カツオ、メジマグロ系等に効果を発揮します。



●アウトローバー (米国製) 左右セット ¥18,040

カラー:イエロー、ピンク サイズ:全長30cm、幅19cm 重量:330g(1個)
波、風、潮の条件や船速によって異なりますが、約30°外側に向かって泳ぐように設計されています。



ビシヤマティザーで回転を防止

アウトローバーは、アウトリガー設備の無い船でもビックゲームフィッシングであるカジキ釣りができるように開発された左右外側に向かって泳ぐティザーです。そのため抵抗がある大きなトロリングルアーをセットしないと風や波がある海域では回転してしまいます。しかしカツオ、メジマグロ等を狙う小さなルアーをセットした場合でも、ビシヤマテグスなどで抵抗を付けるように対策すれば、回転を防止することができます。

アウトリガー不要で、ライトローリングがさらにチャレンジしやすくなりました。

まるでアウトリガーを使ったように疑似餌を広く左右に展開させ、同時に優れたティザー効果も発揮して、魚を集めます。ボートという限られたスペースから流せるラインの数を増やせ、ヒットする確率を上げることができます。釣果アップ!

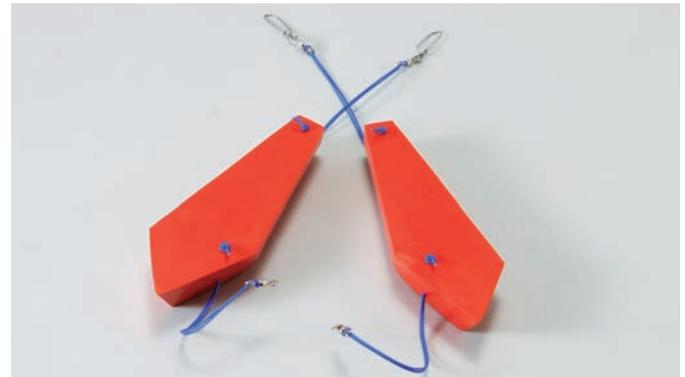
注) アウトリガーボールの長さを利用して左右に開ける利点は、左右に開くティザーによって捕うことができましたが、日本の漁法である、FRPボールの弾力を利用してルアーを縦方向に動かす(シャビク)ことで魚の食いを誘うことができる利点までもカバーすることはできません。



左右のハネにウェイトが埋め込まれ、船型形状をした船首部分を大きくカット深く入るフィンによってバランスを保つ設計になっています。後ろのフィンで舵を取り、外側に向かって泳ぎます。船型形状をした船首部分を大きくカットすることで、外側に向かって泳ぐように設計されています。スリムボディですが水しぶきを多く上げます。

●潮切りヒコーキ (日本製) 左右セット

サイズ:全長24cm、幅8cm、重量:250g(1個) ¥7,920
波、風、潮の条件や船速によって異なりますが、約20°外側に向かって泳ぐようにカットされています。

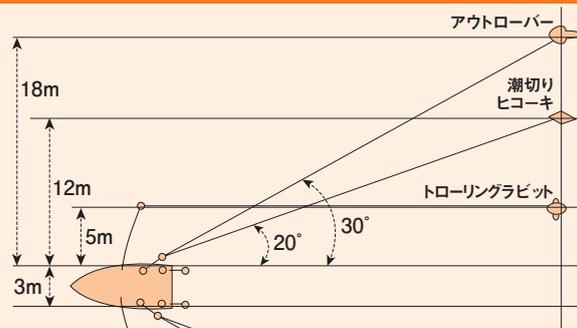


●ビシヤマティザー 2m ¥1,320

後ろに付けるルアーが小さく軽量だとアウトローバーは回転してしまいます。そのような時に中層ティザーを付けると効果的です。



潮切りヒコーキ・アウトローバーの開く距離



上図でわかるように、船からティザーまでの距離を30mの長さで流す場合、アウトリガー利用で5m、潮切りヒコーキ利用で12m、アウトローバー利用で18mそれぞれ外側に開くことができます。

注) この数値は波、風、潮の条件や船速によって異なります。



アウトローバー

潮切りヒコーキ

トロリングラビット